※ 国立吉備高原職業リハビリテーションセンターの訓練概要等につきましては裏面をご参照ください。

医療情報提供書（精神障害等）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | 生年月日 |

|  |  |
| --- | --- |
| 昭和 | 年　　　月　　　日（　　　歳） |
| 平成 |

 |
| 氏　名 |  |
| 1. 初診日（把握している場合、発症時期）

・初診日　　昭和・平成・令和（　　　）年（　　　）月（　　　）日・発症時期　昭和・平成・令和（　　　）年（　　　）月1. 疾病名
2. 疾病の状況
3. 現在の症状（具体的症状と程度）
4. 症状の安定度（安定の程度、安定してきた時期など）
5. 調子を崩すときの前兆、要因
6. 現在の医療の状況
	1. 治療内容
	2. 通院

（　　　）週間に（　　　）回* 1. 服薬
1. 職業訓練の受講や集団での生活について（いずれかに、〇印をつけて下さい。）

(1) 1日6時間～8時間程度の訓練受講が可能 はい　・　いいえ(2) 1年間程度（コースにより２年間も有）の訓練受講が可能 はい　・　いいえ(3) 集団の中での訓練受講が可能 はい　・　いいえ(4) 50人～70人の集団の中での寮生活が可能 はい　・　いいえ（※入寮希望者の場合のみ回答）1. 訓練受講上の留意事項等
 |

令和　　年　　月　　日

病院または診療所の名称 診療担当科名

所在地 担当医氏名

**国立吉備高原職業リハビリテーションセンターにおける職業訓練概要**

１　訓練生定員　　70名

・年間8回の入所時期があり、メカトロ系、ビジネス情報系、アシスタント系の11の訓練コースを設定しています。

・各訓練コースの定員は5名～15名となっており、コースごとにひとつのグループとして訓練しています。

・訓練生は自宅等から通所（通所バス、路線バス、自家用車等）する方、訓練生用の寮に入所する方がいます。

２　訓練期間など

* + 1. 訓練期間 長期間の訓練コース：２年間（システム設計・管理コース、ＩＴビジネスコース）

長期間の訓練コース：１年間（上記２コース以外の訓練コース）

（実務経験の有無にかかわらず、専門的な知識や技能習得を希望している方が対象）

短期間の訓練コース：６か月間

（すでに実務経験があり、一定の知識や技能を身につけている方が対象）

* + 1. 訓練休 土曜、日曜、国民の祝日

夏期、冬期は各3週間程度、春期に10日間程度、ゴールデンウィークの期間

* + 1. 訓練時間 年間の総訓練時間は長期間の訓練は1,400時限、短期間の訓練は700時限です。

（1時限は50分）

月・水・金曜日：6時限 火・木曜日：8時限、

1・2時限　 8：55 ～ 10：30　 休憩 15分間

3・4時限　10：45 ～ 12：20　 休憩 50分間

5・6時限　13：10 ～ 14：45　 休憩 15分間

7・8時限　15：00 ～ 16：40

３　訓練の進め方

・障害特性、能力・適性などに合わせた個別カリキュラムを設定しています。

・訓練カリキュラムとして、グループワークなどの集団プログラムが設定されている場合があります。

４　訓練期間中の支援

以下の支援を職業訓練指導員と障害者職業カウンセラーが連携して実施しています。

・就職に必要な技能・知識などを習得するための職業訓練

・職業訓練やその後の職業生活に適応するための職業適応支援

（生活習慣、対人技能、ストレス・疲労対処、障害特性の整理などに関する講座・面談）

・就職活動の支援や必要な情報の提供などを行う職業指導

**国立吉備高原職業リハビリテーションセンターにおける寮（訓練生用）の概要**

１　寮の利用者数

年間を通して50名前後の訓練生が寮で集団生活をしています。

２　寮の環境

1. 居室 ： 寮は男女別棟で個室です（食堂・トイレ・洗濯室・浴室は共用）。
2. 医療環境 ： 隣接して吉備高原医療リハビリテーションセンターがあり、診療科目は内科、整形外科、リハビリ

テーション科、歯科等です。精神科は30㎞ほど離れた近隣市の病院が最寄になります。

３．寮の生活管理

寮監や相談員はいますが、基本的に日常生活はすべて自己管理できることが必要です。